

不適合情報

2018年6月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	油ドレン系収集タンクの液位計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	1号機	低電導度廃液系分離水ポンプ(A)のメカニカルシール部より微量な水の滴下を確認した。当該シール部を点検・修理。	
3	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(D)の起動時、冷水出口温度制御不良により自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	6号機	換気空調系コントロール建屋計測制御電源盤区域(C)外気取り込みダクトの防火ダンパーに温度ヒューズ切れおよび動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
5	7号機	タービン系多重伝送盤に地絡および漏電を示す警報器の動作を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	